

高齢者等見守りSOSネットワークにご協力ください



高齢者見守りSOSネットワークとは？

行方不明になった認知症の方等を早期発見するためのネットワーク(情報網)です。

認知症は誰でもなりうる脳の病気です。物忘れや徘徊もその症状のひとつです。奥出雲町では、一人でも多くの皆さんに見守りの輪に加わってもらい、認知症高齢者等が行方不明になっても安全なまちづくりを目指しています。

【協力会員登録方法】

- ①右のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。
- ②空メール送信後30分以内に仮登録通知メールが届きます。メールに記載された登録用URLへアクセスしてください。
- ③協力会員登録画面が表示されたら「登録ボタン」を押してください。
- ④協力会員登録完了通知が届きましたら、登録完了です。



*インターネットで「奥出雲町高齢者等見守りSOSネットワーク」で検索すると詳しい内容を見ることができます。また、地域包括支援センターの窓口にもチラシが置いてあります。

【SOSネットワーク活用の流れ】

- ①メールで協力会員に警察署より連絡を受けた行方不明者の特徴を送信し、情報提供を呼びかけます。
- ②情報提供は雲南警察署(電話45-0110)へお願いします。
- ③行方不明者が発見された場合は、①と同じ方法で連絡を致します。

*行方不明になられる心配のある高齢者の事前登録も受け付けています。

【お問い合わせ】

奥出雲町地域包括支援センター
電話：54-2512
有線：31-5000(内線5283)

成年後見制度「中核機関」を設置しました

成年後見制度とは？

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分で、自分自身で契約などの法律行為や財産管理を行うことが難しい場合に本人の状態に合わせて、家庭裁判所から選任された成年後見人などが援助をする制度です。

中核機関とは？

権利擁護支援を必要とする町民の方を早期に発見し、適切な支援につなげるため、さまざまな分野の関係機関等で構成される「権利擁護支援の地域連携ネットワーク」の中心となって、コーディネートを担う機関です。成年後見制度に関する広報、相談、利用促進、後見人支援の4つの機能強化を図り、本人の意思が尊重され、自分らしく暮らせる地域づくりをすすめます。

こんなお悩みありませんか？

- 物忘れが多くなってお金の管理ができなくなった。
- 医療や福祉サービスの手続きや契約が難しく分からない。
- 成年後見等の申し立ての手続きが分からない。
- 障がいをもつ子どもの将来が心配。

お気軽にご相談ください

【お問い合わせ】

高齢者の方に関する相談窓口

奥出雲町地域包括支援センター(仁多庁舎1階)
電話：54-2512
有線：31-5000(内線5283)

障がいのある方に関する相談窓口

奥出雲町福祉事務所(仁多庁舎2階)
電話：54-2541
有線：31-5000(内線5373)

きらり★輝く地域づくり事業 採択団体等が決まりました！

助成事業	採択団体	事業内容
福頼棚田ガイドが行う対象範囲の拡大	福頼棚田ガイドの会	・福頼棚田に第2展望台を新設 ・リーフレットの作成
地域資源(幼稚園)と連携・協働した自治会活性化事業	朝日町自治会	・園児の園外散策活動サポート ・映画「白い船」の鑑賞及び錦織良成監督の講演会
令和版・牛馬市～本町フェスティバル2025～開催	奥出雲の風と土を紡ぐ会	・大市本町通りの土間や空き店舗を活用した「本町フェスティバル」 ・「一式飾り」復活プロジェクト
馬木地区 盆踊り大会！	馬木地区盆踊り実行委員会	・盆踊りを主とした各種ステージイベント及び余興
奥出雲町の食材を使ったスパイス料理の講習会	労働者協働組合33	・試食もできる、地元の食材を使ったスパイス料理の講習会
焼き畑を利用した耕作放棄地再生と地域コミュニティの創出	里山焼かんかね?(島根大学)	・耕作放棄地を対象とした焼き畑農業 ・収穫祭の開催による地域住民との交流
有機農業を切り口とした新規就農者誘致および伴走支援	株式会社坂ノ途中	・奥出雲町独自の資源循環型有機農業を活かした新規就農者誘致と伴走支援
若者の出会いと地域の未来を支えるユウザー・主催者双方に向けた婚活支援	株式会社オミカレ	・婚活セミナーや交流会の実施、婚活支援を継続的に行うための人材育成と組織構築
奥出雲町での仕事体験をきっかけとした移住就労促進	ディップ株式会社	・町内企業での仕事体験に伴う企業支援及び求職者PRによる就労を通じた移住・定住の促進
「奥出雲式」スポーツ合宿受け入れ体制構築の実証実験	株式会社ランブリッジ	・「ホッケーの町 奥出雲町」の地域資源を活かした合宿誘致の仕組み構築

【お問い合わせ】 政策企画課 電話:54-2514



9・21
WORLD
ALZHEIMER'S
DAY

奥出雲町地域包括支援センター
電話：54-2512
有線：31-5000
(内線5283)

上映会「オレンジ・ランパン」
39歳で若年性認知症と診断をされた方の実話をもとに映画化された物語。よりよく人生を生きるヒントを見つけてみませんか。詳しくは、8月の自治会回覧のチラシをご覧ください。

*予約が必要です

認知症無子パネル展
期間 9月10日(水)～9月17日(水)
場所 役場仁多庁舎1階 タウンホール
開庁時間内
*展示期間等変更になる可能性があります

奥出雲町での取り組み
認知症について展示・冊子配布
期間 9月2日(火)～9日(火)
場所 横田コミュニティセンター
玄関ホール
期間 9月19日(金)～25日(木)
場所 カルチャープラザ仁多 図書室
期間 図書館 開館時間

9月21日は
世界アルツハイマーデー(認知症の日)
世界アルツハイマーデー(9月21日)は国際アルツハイマー病協会が認知症への理解をすすめる本人や家族への施策の充実を目的に1994年に制定。また、9月をアルツハイマー月間として世界各国で啓発活動を行っています。
認知症の人と家族の会より引用

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るため、松江地方法務局と島根県人権擁護委員連合会ではいつもより相談時間を延長して全国一斉に電話相談を受け付けます。いじめや学校、家族のことなど普段の生活の中で悩みのある人は、お気軽にお電話ください。法務局職員や人権擁護委員が中心となって下記のとおり相談に応じます。相談は無料で秘密は厳守されます。

「子どもの人権110番」0120-007-110(フリーダイヤル)

【期間】8月27日(水)～9月2日(火) 【時間】平日:午前8時30分～午後7時 土・日曜日:午前10時～午後5時まで
【お問い合わせ】町民課 戸籍係 電話:54-2510

LINE、チャットでも相談を受け付けています。

「法務局LINEじんけん相談」

検索ID:「@linejinkensoudan」

「子どもの人権SOSチャット」

右の二次元コードを読み取り、チャットからの相談もできます。



子どもの人権SOSチャット

